



古田学区 人口:12,510人 世帯数:5,192世帯(5月末現在) 古田学区社会福祉協議会 広報委員発行 発行責任者 西本幸男(☎299-5559)

第31回 ふれあいひろば

9月2日(日)開催 場所 古田公民館・児童館
時間 午前10時～午後2時



『ふれあいひろば』は地域の人たちとの出会い、ふれあい、助け合い、多世代の交流などを目的に行われます。

★バザー用品ご寄贈のお願い
バザーの売り上げは、社会福祉事業や地域の活動に使われます。
皆様方のご家庭で遊休品がございましたら、「ご寄贈くださいませますようお願い申し上げます。」
集め方は各町により異なります。
※一部受付できないものがありますので、回覧等詳しく確認ください。

- ★バザー
価値ある品物がいっぱいあるかも
- ★レストコーナー
ほっと一息ついてね
うどん・むすび・いなり・かき氷
- ★ステージ
日頃の成果をお見せします
合鳴、演劇、バトン他(予定)
- ★遊びランド
児童館に来てね!
ゲームで遊ぼう
自分たちで、小物を作るコーナーもあると思うよ。
何があるかは、当日のお楽しみ



報告

古田小学校区町民運動会



「パン食い競争」子どもから、高齢の方まで幅広い年齢層が参加しました。アンパンだけでなく、メロンパンや動物パンなど数種類のパンがありました

5月13日(日)、あいにくの雨。場所を古田小学校体育館に移して行いました。
当初用意していたプログラムは急きょ変更。種目を「ほり」ミニ運動会」となりました。屋内という制約もあり思いきり走る競技はできませんでしたが、マット運動・フライング・輪投げを取り入れた障害物競走、年齢に応じて難易度の増すパン食い競争、玉入れ、大玉送りなどをしました。厚休憩には、皿回しを教わりました。豊品もあり、楽しく過ごせました。



「うどん」「おむすび」「ポテト」などの軽食もありました



大きなボールを頭上に掲げて走るのは思いのほか難しい!



「玉入れ」未就園児と60歳以上と一緒に

認知症サポーター養成講座

6月27日(水)、古田中学校体育館で、中学生一年生と地域の住民を対象とした、認知症理解のための講座がありました。
認知症の人の数が全国の中学生の数より多い事、やがて700万人を超えるであろう話には、驚きの声があがりました。それゆえ、サポーターの協力が必要なこと。私たちが、認知症の人と接するとき「驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけない」を心がけることで、認知症の人にも、安心して生活できるということを学びました。
「あはは倶楽部」が、寸劇で認知症の人との接し方をユーモラスに演じました。



望ましくない対応と、望ましい対応の2パターンを披露

※受講者にはサポーターの証としてオレンジリングが渡されました。

お家でちよこっと体操

6月29日(金)、古田公民館研修室1「日頃運動不足のあなた、お家でちよこっとできる体操」をテーマに古田女性会と公民館の共催で行われました。
講師の元気で洗剤とした声に参加者も「二二」顔で体を動かしていきました。腕を回しながら肩をゆらす(マエケン体操のように)動作や、足踏み、つま先・かかと上げ、膝伸ばしといった足の筋肉を使う運動などをしました。



先生の掛け声に合わせて脇をしっかり伸ばそう!

日頃の生活のなかで、トイレにいったついでに、鏡の前で最高の笑顔をつくり(表情筋)、手を大きく振り部屋にもよるとか、30分に1回は立ち上がり、軽く体を動かすといった、ちよこっとした運動の積み重ねが効果的とのことでした。ちよこまか動いて!元気でいきいき健康長寿

行事予定(7月~11月)

夏休みラジオ体操 (古田学区子ども会)

7月~8月 (日程等の詳細は各町の
掲示板などで)



夏祭り

8月11(土)夏祭り 田方第一公園

ふれあいひろば(古田学区社会福祉協議会)

9月2日(日) 古田公民館・児童館

健康教室 (公衛協) 9月 (予定) 古田公民館

環境教室 (公衛協) 10月 (予定) 古田公民館

ふるた遊・友フェスタ

10月6日(土)・7日(日) 古田公民館・児童館

秋季大祭

古江新宮神社

10月7日(日) 幟立

10月13日(土) 前夜祭 (神楽)

10月14日(日) 俵もみ

田方第一公園

10月6日(土) 神楽

10月7日(日) 子ども俵もみ



地域一斉清掃

10月27日(土) 古田中学校校庭集合 9:00~
古田小学校区の清掃をします

西区民祭り

11月4日(日) サンプラザ

献血

11月7日(水) 古田公民館 9:00~13:00

※行事の日程は天候等で変更になる場合がありますので掲示板等でご確認ください。

〜古江新町便り〜
新町の歌をCDに収録
6月30日(土)、古田公民館
で、新町のテーマソング「古江
新町」がふるさと」を収録
しました。小学生から高齢者ま
で3世代の町民約40名が参
加、この日まで4回ほど集まり
練習してきました。
テーマソングは、平成23年
3月に古江新町50周年記念
として制作されました。「自分
たちの暮らす町を大切にしてい
たい」との思いが込められて
います。核家族化がすすみ、ま
た、転勤などで人の入れ替わり
が多い新町の町民に、歌を通し
て住んでいる町に馴染んで欲
しいと願っています。
この度、古江新町は、広島市
の「まなこ元気」地域コミュ
ニティーの補助金事業に選ば
れました。CDは、約450枚
作り秋ごろには、町内の希望者
に配布したり、
行事等の時は、
曲を流したり
する予定です。



『向いの軒西隣』の輪

古田地区の高齢者の見守り活動として
「古田ふれあいネットワーク」が、あります！
日頃のあいさつ・気づきが古江の見守りの輪を広げていき
ます。

※古田ふれあいネットワークとは…

古田学区社会福祉協議会(民生委員、古田学区町
内会、古江女性会など)と地域包括支援センターが
協力して地域で見守り支え合う仕組みです。

○見守ってほしい

- 誰かに気にかけてほしい
- 気軽に相談できる人がいてほしい
- 地域の活動に参加したい

○おうちにも登録したい

- 近所同士、サロンの仲間同士
- お互いで登録をし、日常生活の中で
見守りを行いたい

○見守りメモ

- 今日も洗濯物が干してあるかな
- 新聞紙はたまっていないかな
- いつも見かけるのに、今日は
見かけないね…など



詳しくは、広島市古田地域包括支援センターへ

広島市西区古江東町5-3

TEL 082-272-5173

FAX 082-272-5186

平成30年度の古田学区社会福祉協議会の総会が、5月26日(土)に開催されました。
そこで承認された決算を報告いたします。

平成29年度 決算書

会計期間:平成29年4月1日~平成30年3月31日まで

古田学区社会福祉協議会
会長 西本 幸男

(収入の部)

科目	予算額	決算額	摘要
前年度繰越	1,089,472	1,089,472	普通預金
各町内分担金	525,000	528,349	※下記計算式通り
西区社協助成金・サロン新設助成金	400,000	401,280	・共同募金分配金・市補助金 ・交流サロン設置助成金
活動拠点整備助成金	50,000	50,000	西区社協より(プラザの運営委助成金)
福祉の街づくり	200,000	200,000	「ふれあいひろば」より
雑収入	5,528	5,011	共同募金取扱い助成金、利子
合計	2,270,000	2,274,112	

※各町各種分担金=町内戸数×(社協:31.5円+消防:69.4円+防犯連合:20円)

(支出の部)

事務費	20,000	35,301	インク、コピー用紙他
会議費	20,000	13,234	資料印刷代、お茶・お菓子代他
防犯組合負担金	100,000	71,100	1世帯当たり20円×3,555世帯
総会費	30,000	8,709	総会案内はがき、飲物代他
研修費	30,000	0	4社協・民児協研修会、推進委員会研修会他
各種団体助成金	400,000	371,717	古田消防、体協、西区コミュニティ、音楽交歓会他
区民祭協賛金	20,000	20,000	西区区民祭り
福祉の街づくり費	400,000	350,538	町内会福祉活動助成金、ふれあいサロン活動費 古田ボランティアバンク他
広報費	200,000	159,840	「きずな」製作費他
旅費交通費	10,000	720	西区社協まで往復
通信費	10,000	1,825	はがき、切手代他
交流プラザ負担金	90,000	90,000	交流プラザ負担金
西区社協会費(特別賛助金)	30,000	30,000	
雑費	10,000	4,104	振込み手数料他
予備費	900,000	10,000	義援金他
計	2,270,000	1,167,088	
翌年度繰り越し金		1,107,024	

繰り越し金

・普通預金残高 1,107,024 円

平成29年度収支決算を上記のとおり報告いたします。

平成30年 4月 2日

上記決算内容について監査の結果正確であることを認めます。

平成30年 4月 4日

監事

力前正則

印